

## 会 議 録 (概要)

会議の名称	令和5年度 第1回 史跡佐渡金銀山遺跡保存整備に関する専門家会議
開催日時	令和5年7月19日(水) 10時00分開会 11時40分閉会
場所	リモート会議(きらりうむ佐渡 講堂)
議題	(1) 御料局佐渡支所跡耐震改修工事について (2) 西三川砂金山跡(五社屋山地区)サイン整備について
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	(1)(2)は非公開 佐渡市情報公開条例第7条に定める公開しない情報について審議するため。
出席者	<p>参加者</p> <p>有識者 6名 オブザーバー</p> <p>文化庁文化財第二課文化的景観部門 主任文化財調査官 市原 富士夫 新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室 政策企画員 滝沢 規朗</p> <p>事務局</p> <p>観光振興部世界遺産推進課 課長補佐 宇佐美 亮 同 世界遺産保存係 主任 若林 篤男 同 世界遺産保存係 文化財保護技師 田井 沙保里 建設部建築住宅課建築係 主任建築技師 加藤 文紀 社会教育課佐渡学センター センター長 向山 正則 同 文化学芸係 主事 石川 奏重</p> <p>事業受託者 3名</p>
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	1人
備考	

会議の概要（発言の要旨）

発言者	議題・発言・結果等
世界遺産推進課 宇佐美課長補佐	○開会
佐渡学センター 石川主事 事業受託者	○御料局佐渡支所跡耐震改修工事について説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の実施内容及びスケジュールについて報告を行った。</li> <li>・工事進捗に伴い発生した古材の取扱いや外・内部塗装等について提言を受けるとともに、質疑及び意見交換を行った。</li> <li>・詳細内容については、非公開。</li> </ul>
専門家	○質疑（概要） <ul style="list-style-type: none"> <li>・塗装では部材を削る工程を含むため、これまでの塗装履歴が消失する可能性がある。各部材について塗装の仕様・施工方法を明確化とした資料を作成し、再度、本専門家会議に諮ること。</li> </ul>
事業受託者	（回答） <ul style="list-style-type: none"> <li>・方針を整理した上で、再提示する。</li> </ul>
専門家	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの調査により、貴重な古瓦が現存することが明らかとなった。全数を再利用するのではなく、一部を展示するという方法もあるのでは。</li> </ul>
佐渡学センター 石川主事	（回答） <ul style="list-style-type: none"> <li>・古瓦は再利用可能な状態であり、建物の復原には不可欠との判断から、良好な状態のものは全数を再利用する方針とした。工事を進める中で再利用が難しいものが発生した際には、展示に利用することを検討する。</li> </ul>
世界遺産推進課 若林主任	○西三川砂金山跡（五社屋山地区）サイン整備について説明 <ul style="list-style-type: none"> <li>・五社屋山地区に設置するサインの設置位置、及びサインに記載する説明内容等の構成について説明を行い、専門家より意見を聴取した。</li> <li>・詳細内容については、非公開。</li> </ul>
専門家	○意見（概要） <ul style="list-style-type: none"> <li>・西三川砂金山跡は現地を見ても想像しがたい遺跡であるため、イラストや説明文、使用する用語等について工夫すること。</li> </ul>

<p>専門家</p>	<p>・サインに記載する説明文やイラストは、西三川地区全体の活用方針等に基づき採択すること。</p>
<p>世界遺産推進課 宇佐美課長補佐</p>	<p>○閉会</p>